

大関のこども



坂井市立大関小学校

学校だより第33号

令和3年12月15日

HPアドレス

<http://www.ozeki.ed.jp>



12月10日「世界人権デー」に「人権集会」を行いました！

今から73年前、「世界人権宣言」が採択されたことを受けて「世界人権デー」に定められた12月10日、人権擁護委員の方々をお招きし、低学年と高学年に分かれて人権集会を行いました。まず初めに、各クラスから3名の児童の「ありがとう」カードの発表があり、たくさんの「ありがとう」メッセージでみんなの心がとても温かくなりました。次に、低学年は「こぎつねのおくりもの」、高学年は「勇気のお守り」というDVDを視聴しました。それぞれのDVDでは、相手のことを考えた思いやりも素敵なプレゼントになること、大きな心で許してあげる気持ちも大切であること、自分の気持ちは勇気をもって言葉で伝えること、また、心に嫌な思いをためないで、誰かに相談することが大切であることを学びました。高学年では、同和問題（部落差別）についても学習しました。一人一人の個性や違いを大切にしながら思いやりの心を持ち、楽しく幸せに生活することの大切さについて、じっくり考えることができた「人権集会」でした。以下に、子どもたちの振り返りを一部紹介します。



- ・ともだちにしんせつにしてみんなをえがおにして、えがおいっぱいの大ぜき小がっこうにしたいです。
- ・みんなとちからをあわせていきたいです。
- ・人にやさしくしていきたいとおもった。「きつねのおくりもの」みたいに、人にやさしくしたいです。
- ・これから人にやさしくそうだんにのれる人になって、いっぱいともだちをつくっていきたいです。そして、みんなといっしょにあそんで、もっとともだちかんけいをふかめたいです。
- ・友達とけんかをしたときに、さきにあやまったり、すぐに仲直りしたりしたほうが、またニコニコたのしく学校生活がおくれると思いました。また、このクラスを楽しく明るく仲の良いクラスにしたいです。
- ・これからは、一人一人がいじめ、差別をせず、平和でみんなが笑顔になれる学校生活を送っていきたいと思いました。困っている子がいたら、すぐに声をかけたいです。
- ・今までは私の周りは何もなかったのですが、このままの明るくて楽しい学校生活にしたいと思います。でも、周りの子が困っていたりしたら助けたいと思います。そして、学校中がいじめもなく、だれとでも楽しく元気に生活できるようになったらいいなと思いました。なので、自分から進んで、元気でいじめのない学校にしたいです。



子どもたちへのメッセージ、ありがとうございました！

学校だより31号で、子どもたちへのメッセージをお願いしたところ、たくさんの保護者の方々からお返事をいただきました。お忙しい中、ご協力いただき、また、温かいメッセージをくださり、心より感謝申し上げます。以下に、メッセージの一部をご紹介します。

- ・大きなこえではっぴょうしているすがたや、せんせいやおともだちのはっぴょうをしずかにきいているすがたがかっこよかったです！
- ・タブレットを上手につかいこなして一しょうけんめいにはっぴょうするすがたは、とてもかっこよかったです！！ またひとつ、おにいさん、おねえさんになったなあとかんどうしました。
- ・パソコンを上手に使って発表もがんばっていたね！さすが4年生、とてもりっぱでした。
- ・真剣に授業にのぞんでいる姿すばらしかったです。大関小を代表する高学年ですね！！